

## 2. 自治体の取組

### <成長支援>

#### ③ グローバル・メンターシップ・プログラム

- ▶ 豊富な支援経験を持つコミュニティマネージャーが、必要な支援者や支援策にマッチング
- ▶ 参画メンター **63名** (2022.6時点)
- ▶ 個別メンタリング 年間約**200社**
- ▶ スタートアップのためのポータルサイト「KOBE STARTUP HUB」で様々な情報を提供

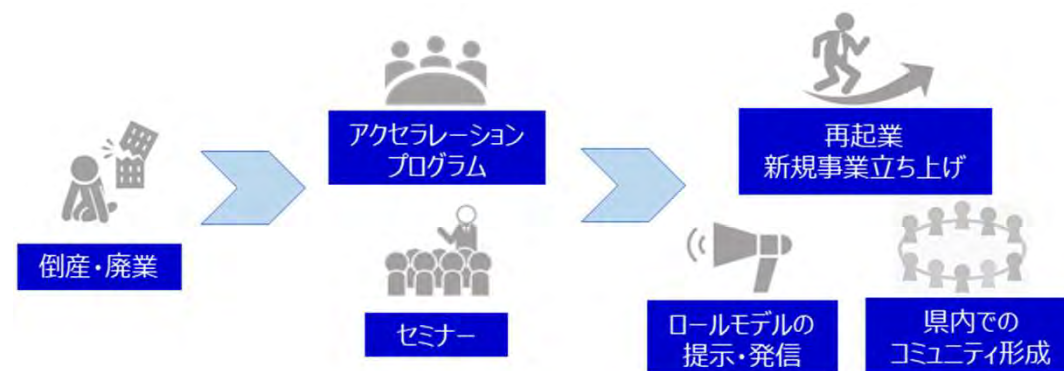


### KOBE STARTUP Global Mentorship Program



#### ④ ポストコロナ再チャレンジ起業家育成事業

- ▶ 日本全国から再チャレンジを目指す有望な起業家を集め、事業実現のためのアクセラレーションプログラムを実施
- ▶ 再チャレンジ起業家のロールモデルを提示・発信するとともに、ひょうご神戸に再チャレンジ応援コミュニティを形成



## 2. 自治体の取組

### <集積促進>

#### ①スタートアップ企業等の集積

- ▶ 県市協調補助金等により、累計**100社超**のスタートアップ等が域内に進出

(県市協調補助の一例)

#### 初年度のサポート



最大 **100** 万円 / 年

建物改修費用



最大 **50** 万円 / 年

事務機器取得費

#### 3年間のサポート



賃借料

認定スタートアップには

最大 **90** 万円 / 年  
(3年サポート)



人件費

最大 **200** 万円 / 年・人  
(高度 IT 人材・3年サポート)



通信回線使用料

最大 **60** 万円 / 年  
(3年サポート)

- ▶ コワーキング等のイノベーション拠点の開設に対する補助により、累計**40件超**のコワーキングスペースが開設

#### ②スタートアップVISA

- ▶ 在留資格の取得を目指す外国人に、起業準備として最長 1 年間の入国・在留を認めるもの
- ▶ **4名**認定 (2022.5時点)

## 2. 自治体の取組

### <資金供給>

#### ①「ひょうご神戸スタートアップファンド」の創設

- ▶ 2021.3月に組成、同12月に約11億円規模でファイナルクローズ
- ▶ これまでに6社、総額230百万円を投資



#### ②ポストコロナ・チャレンジ支援事業

- ▶ 新たな価値や市場を生み出すクリエイティブなものづくりやビジネスを対象に、起業や事業拡大に要する経費を助成 [最大200万円]
- ▶ 専門家によるメンタリングや公開Demo Dayを実施





## 2. 自治体の取組

### <人材育成・起業創出>

#### ① ひょうごスタートアップアカデミー

- ▶ 県内6校の中学校・高校で、シリコンバレー生まれの課題解決型のアントレプレナーシップ教育プログラム「BizWorld」を実施
- ▶ 県内大学と連携した起業人材育成プログラムを実施



**bizworld**  
JAPAN

#### ② エンジニア創出支援

- ▶ 高専生・高校生を中心とした若年層の技術向上・参加者同士のコミュニティ形成を行うプログラミングサロンを運営
- ▶ エンジニア向けプログラムの受講料等に対する補助を実施
- ▶ 教育機関や企業と連携したプログラミング体験型プログラムを実施
- ▶ インターン受け入れ企業とエンジニア人材のマッチング機会を創出



 **Kobe x Engineer's Lab**  
- 神戸 x エンジニアラボ -

#### ③ テーマ別（分野特化型）インキュベーション事業

- ▶ 特定の分野における起業や成長を望む人材・スタートアップを全国から集め、育て、市場に送り出すインキュベーターを誘致・定着させるための補助制度を実施
- ▶ 「フード・ヘルスケア・スポーツ」および「エンタテインメント」に特化



## 2. 自治体の取組

### <ライフサイエンス>

#### ①「メドテックグランプリKOBÉ」

- ▶ 創業前後のライフサイエンス・スタートアップの発掘と育成を目的としたアクセラレーションプログラム。民間企業とのマッチングを目的としたデモデイを実施し、その後も伴走して成長を支援  
エントリーチーム：累計**266**チーム



#### ②「ライフサイエンス経営人材育成カリキュラム」

- ▶ 実シーズを用いた国の補助金事業への申請模擬体験や資本政策、知的財産戦略等、スタートアップ経営者に必要な知識を身に付けるカリキュラム



#### ③「Kansai Life Science Accelerator Program」

- ▶ 世界展開を目指す日本のライフサイエンス・スタートアップを育成するためのアクセラレーションプログラム

#### ④「神戸ライフサイエンスギャップファンド」

- ▶ 創業前後のスタートアップが持つ技術の社会実装の可能性を実用化前に検証するための補助金制度

## 2. 自治体の取組

### ＜全国の自治体との連携＞

#### ① Urban Innovation Japanの全国展開（再掲）

- ▶ スタートアップと共同で行政課題を解決するプロジェクト  
「Urban Innovation Japan」を立上げ、同プラットフォーム上に全国の自治体に参加



#### ② 渋谷区との連携

- ▶ 2021.7月、渋谷区とスタートアップ支援に関する連携協定を締結  
第1弾プロジェクトとして『NOROSI Startup HUB』を実施



#### ③ イベントでの連携

- ▶ 2022.3月、東京で神戸市のスタートアップ支援事業の成果発表イベント「SESSA - KOBE STARTUP DEMODAY -」を開催
- ▶ スタートアップによるピッチや、全国の自治体向けにGovTechサミットを実施





## バイエル薬品株式会社

- ▶ 神戸市・神戸医療産業都市推進機構との3者連携協定に基づき、神戸医療産業都市における ライフサイエンス分野を対象としたスタート アップの育成・支援を実施。



### 具体的な取り組み

#### 「神戸グローバル創薬開発ワークショップ」

- ▶ グローバル製薬企業における、医薬品の開発戦略について、がん領域における新薬開発をケーススタディにワークショップで模擬体験

#### 「神戸CEOラウンドテーブルディスカッション」

- ▶ ライフサイエンス分野のスタートアップのCEOと課題・ニーズについて意見交換し、参加者間のネットワークを形成する場を提供



CoLaborator Kobe